

もこんな社会奉仕をやっておりますとお話をしたら、大変すばらしいクラブだと言う事をご理解頂きました。

10月27日・28日に地区大会を札幌で開催致します。少し宣伝になりますが、クラブ運営の重点目標に楽しみと親しみのあるクラブ運営によって和やかな例会という事を私は申し上げております。クラブの例会運営に注文をつけておりますので、地区大会でも楽しい大会にしようと頑張っております。メンバーの皆様も全道から集まってくる訳ですから、地区大会が楽しくなくて何のために来るのか、楽しみのある和やかなものにして行うこと、今年度の懇親会は全員すわっていただきます。ゲスト「しばたはつみ」さんと呼んでディナーショーの様な雰囲気懇親会を行い、会場も一ヶ所にして皆様には良い思い出になる様にしたいと考えています。フォーラムのテーマは「目指せ コミュニティーへのサービスを」と「新世代」の2つを掲げております。どうか一人でも多くのメンバーの皆様が出席下さります様お願い致します。

どうかこれからも夢と大きな希望とロマンをもったロータリークラブであることを願っております。

(会報担当者：増山 正 委員長)

◎ 9月5日出席報告

会 員	56名	出席率対象会員	54名
		出席規定免除会員	2名
当日出席	33名	当日欠席	21名
他クラブ出席	15名	出席合計	48名
出席率	88.89%		

・ テレフォンサービス(例会移動案内)電話 23 - 2377 番

次回・10月10日 プログラム	「夜間移動例会」 ブルームーン・クルーズ 午後6時30分
--------------------	---------------------------------



函館北ロータリークラブ会報

2001~2002年度 国際ロータリーテーマ
国際ロータリー会長 リチャード D. キング

人類が私たちの仕事 MANKIND IS OUR BUSINESS

薮下 義晴 会長テーマ 『楽しみと親しみのある出逢い・そして感動』



9月26日 岩城 秀晴 ガバナー

《第1842回例会》 第12号 10月3日(水)

本日のプログラム

「現在の航空会社の戦略について」

全日空 函館支店長 土生 春樹 氏

★会長 薮下 義晴 ★幹事 藤野 明信

9月26日の記録

◎司 会 薮下 義晴 会長 ◎齊 唱 我等の生業

◎ビジター 国際ロータリー第2510地区ガバナー 岩城 秀晴 氏
夫人 岩城 節子 様
国際ロータリー第2510地区ガバナー補佐11グループ担当 酒井 正人 氏
ガバナー補佐幹事 川上 誠 氏
函館R.C. 松方一雄君・飯島龍介君、函館東R.C. 日下部一博君、
函館五稜郭R.C. 長雄唯一君

◎会長報告 薮下 義晴 会長

○本日10時より会長・幹事懇談会、11時よりクラブアッセンブリーを行い、岩城ガバナーよりご示唆を頂きました。

◎委員会報告

●職業奉仕委員会 北村 祐治 委員長
10月17日移動例会は遺愛高校で行います。

●米山財団委員会 小池 凌一 委員長
米山ボックスを本年度からつくりました。月初めに1人500円です。
よろしくお願ひします。

◎幹事報告 藤野 明信 幹事

○「人物写真集 米山梅吉翁」発刊のご案内が来ております。1冊18,000円です。
ご希望の会員は幹事まで。

○札幌北ロータリークラブより第14回地区囲碁大会開催のご案内がありました。
日時は11月23日午前11時集合、場所は日本棋院北海道本部囲碁会館です。
参加ご希望の会員は幹事まで。

○本日例会終了後、岩城ガバナーを囲み記念撮影をいたします。

○ロータリーワールドが届いております。回覧いたします。

○10月2日函館東R.C.は夜間例会に変更です。

◎親睦活動委員会 川村 宏人 副委員長

ニコニコBOX投入報告

国際ロータリー第2510地区ガバナー 岩城 秀晴 氏
国際ロータリー第2510地区ガバナー補佐11グループ担当 酒井 正人 氏
" 幹事 川上 誠 氏
薮下会長・藤野幹事・増田会員・向井会員・森 会員・中野会員・齊藤会員・
北村会員・伊藤会員・中川会員・小笠原会員・金子会員・椎谷会員
……岩城ガバナーをお迎えして。

竹谷会員・成瀬会員……さわやかな秋です。

田畑会員……昨日ゴールド免許になりました。

松見会員……岩城ガバナーを歓迎して。またインターアクト設立にご協力頂き
感謝致します。

◎卓話 国際ロータリー第2510地区ガバナー 岩城 秀晴 氏

只今ご紹介頂きましたガバナーの岩城です。函館北R.C.は46番目の公式訪問になります。函館北R.C.は東京オリンピックの年昭和39年に出来た歴史あるクラブです。公式訪問させて頂きまして心より厚く御礼申し上げます。メンバーの皆様がガバナーを大事にして下さり、そしてR.C.に対しての姿勢を各クラブで見せて頂くとR.C.に夢があるのだな、ロマンがあるのだなという気持ちで一杯でございます。

私どもの年度の会長のテーマは「人類が私たちの仕事」MANKIND IS OUR BUSINESSという英文ですけれども、私にとりましてMANKIND IS OUR BUSINESSは人類が繁栄するために、幸福にたつために、どうやって行くのか、そしてその仕事をするのがロータリアンではないのかと、その様な考え方であります。まさに21世紀に向ってのリチャード・D・キング氏が考えられた言葉だと思っております。特に昨今の体の不自由な方、それから貧困で食事も十分でない世界の人達に少しでも手助けする事が必要ではないかと言われております。どうか皆様方もその意義を十分に考えて頂いて、人類が本当に幸福になる様にロータリアンが努力して頂くようお願い申し上げます。

今年度のガバナーの重点目標の1つ目は「会員増強」であります。ロータリーが繁栄するためには会員の増強が必要であります。奉仕する方法として金銭的に米山財団に寄附するか、米山功労者になる二つの道がありますが、今年はお金は出せないが、会員の増強をしようという奉仕の仕方もございますので、一人でも多くのスポンサーになって頂ける様お願い申し上げます。二つ目は会員の皆様にもっとR.C.の事を知って頂きたいということです。R.C.は奉仕の活動もあり、社会奉仕・職業奉仕活動もあります。そういう事をメンバーの皆様が勉強してR.C.に対する啓蒙をして頂きたいと思ひます。そして組織の社会的イメージをアップして頂きたい。R.C.は地域に貢献しているが、それをもっと地域にPRしてR.C.の存在を訴えて行くのが、これからのあり方ではないかと思ひます。そんな事を考えながら私の年度で何とか先を見越したR.C.を作つてゆきたいと考えております。三つ目としてクラブ発展・改善でございます。クラブにも地区にも新しい風が吹かなければなりません。地区には「リーダーシッププラン」として本格的な制度を作っております。その一つとしてガバナー補佐制度を作り、クラブと地区のパイプを太くして行きたいと思ひます。二つ目には分区分をグループという名称に変更しましたので、皆様方にご理解の上で進めていきたいと思ひます。また、社会奉仕事業をどのようにやっているかを各クラブから地区へ報告を求めております。それは10月27日に会長・幹事会がございまして、その時にフォーラムを開催したいと考えているからです。そのきっかけは有珠山の災害時にロータリアンが積極的に社会奉仕をした時、それに対して虻田町がR.C.に対して感謝され、この間も虻田町長とお会いした時、R.C.は他に